



台紙



プリスター
PET

VA線ストリッパ 2.6

■はじめに

VA線ストリッパ 2.6をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、この取扱説明書は、実際に作業をされる方がいつも手元においてご使用ください。

■使用目的

主として、ケーブルの表皮(以下、シース)及び心線の被覆(以下、絶縁体)を剥離するための工具であり、片手で持って使用します。

■仕様

適用電線

記号	JIS規格番号	種類	導体径×心線数
VVF(VA線,Fケーブル)	JIS C 3342	600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル平形	φ2.6×2心, 3心
600V EEF/F(EM-EEF) (エコ電線)	JIS C 3605	600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形	

※エコ電線は、剥離荷重が重くなります。

■安全上のご注意

⚠ 警告

- ①活線には、絶対に使用しないでください。感電します。
- ②刃は大変鋭利になっております。ケガをするおそれがありますので、直接手指で触れないように注意してください。剥離時、刃交換時には必ず保護手袋を着用してください。
- ③刃部やその他の可動部品で、指などをはさまないように注意してください。

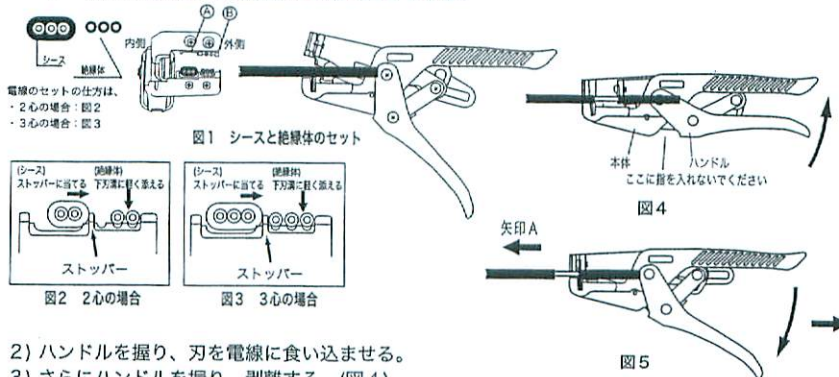
⚠ 注意

- ①この取扱説明書に記載された使用目的及び仕様の範囲内で使用してください。工具を改造したり、適用電線以外の剥離にご使用になると工具の故障の原因となるばかりか、事故を誘発するおそれがあります。
- ②工具の各部は常に点検を行い、損傷のある状態で使用しないでください。

■使用方法

1) 電線を刃にセットする。(図1)

シースはAの刃に、絶縁体はBの刃にセットする。



2) ハンドルを握り、刃を電線に食い込ませる。

3) さらにハンドルを握り、剥離する。(図4)

ハンドルをゆっくり握ると、シースが伸びて切断できないことがあります。ハンドル操作はスムーズに行ってください。また、絶縁体の剥離においてハンドルが非常に重い時は一時中断し、再度電線を正確に刃の溝に添え直してください。刃の溝に添えていないまま剥離すると、心線に傷がついたり、工具自体の故障を引き起こす可能性があります。

4) 刃が開き始めるまでハンドルを開き、そのままの状態に刃に被覆をひっかけて抜き取る。(図5)

ハンドルを開く時は、ハンドルと本体の隙間に指を入れしないでください。(図4)

電線を矢印Aの方向に軽く引っ張った状態で、ハンドルを図5の状態まで開いてください。電線を矢印Aの方向に引っ張らずに、ハンドルを開けると、剥いた被覆がもとの位置にもどることがあります。

***その他使用上の注意点、及び刃の交換方法が中面に記載されていますので、ご使用前に必ずご覧下さい。**

■替刃

刃は消耗品です。切れ味が悪くなりましたら、MCCとご指定の上、お買い求めになった販売店または下記へご注文ください。刃についた刻印(26)が目印になります。刻印のないものと間違えないようご注文ください。 替刃品番：VSSE 2.6

MCC CORPORATION

松阪商事 株式会社
東大阪市本庄西2丁目3番46号
TEL (06) 6747-6921 FAX (06) 6747-6926
株式会社 松阪鉄工所



T4989065109667

■使用上の注意点 (電線を刃にセットする場合の注意点)

- 1) 特に2心のシース剥離時には、確実に外側のストッパーに当てて、セットしてください(図6)。外側のストッパーに当てずにセットすると絶縁体を傷つけたり、シースが伸びて切断できない場合があります。

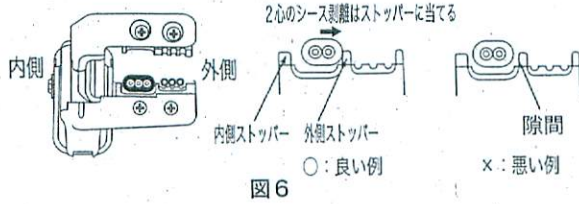


図6

■替刃の交換

刃は消耗品です。心線に噛み込んだまま強引に剥離したり、ハンドルが非常に重い状態で、無理やり操作するなどの使い方をした場合、刃の寿命は短くなります。目で確認できる刃こぼれや刃欠けが生じた場合、また、切れ味が悪くなった時には刃を交換してください。

(刃の交換手順)

- 1) 下刃とガイドの取付
「下刃」と「ガイド」の穴位置を合わせ、溝の底にあてて、取り付けてください。
- 2) 上刃の取付
「上刃」は上刃取付部品の段にしっかり当てて取り付けてください。(図7)

※空送りでハンドルを閉じた時、上刃と下刃の溝は合っていません。(図8a)

上刃取付部品を矢印の方向に押えた状態で、上刃と下刃の溝が合うようになっています。(図8b)

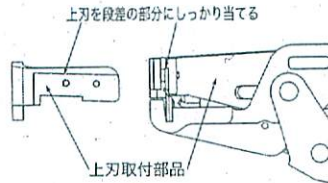


図7

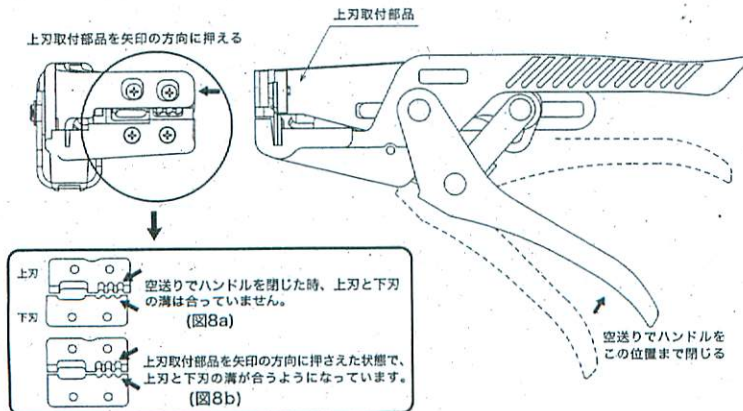


図8